



時	学年組	教科等	単元名・主題名	授業の見どころ・工夫点	授業者	会場
1	1-1	道徳	みんながつかうもの 4- (1) 「きいろいベンチ」	たかし君の気持ちに共感するためにペアで役割演技をし、みんなを使う物を大切にすることについて考えます。	中谷真由美	1年1組
2	1-2	特活	2くみ パワーアップ さくせん	学級目標の「みんな なかよし」がパワーアップする遊びについて話し合います。	島 千明	1年2組
3	1-3	生活	あきのおもちゃをつくろう	「作業コーナー」と「遊びコーナー」を設けて、おもちゃをよりよく改良できるように活動します。	荒木 良太	1年3組
4	1-4	算数	ひきざん	ブロックやワークシートを用いて自分の考えを表し、それを基に、ひき算の計算の仕方を話し合います。	牧野三智代	1年4組
5	2-1	生活	うごく うごく ぼく・わたしのおもちゃ	おもちゃで楽しく遊ぶことを通して、おもちゃ作りへの関心を高めます。	小林 幸美	2年 TTルーム
6	2-2	生活	うごく うごく ぼく・わたしのおもちゃ	おもちゃ作りの場を制作目的別に設定し、友達と関わり合いながら活動します。	坪谷 梢	2年2組
7	2-3	国語	「〇〇おもちゃの作り方」のせつめいしよを書こう	分かりやすい説明の工夫とはどんなことか、しかけカード作りやワークシートへの書き込みを通して考えます。	南部 博美	2年3組
8	3-1	国語	せつめいのしかたを考えよう	事例の順を考えることを通して、分かりやすい説明の工夫に迫ります。	脊戸ひとみ	3年1組
9	3-2	算数	はしたの大きさを考えよう	数直線を活用して、考えが可視化できる板書にします。	中田 直毅	3年2組
10	3-3	道徳	生命を救いたい 3- (1) 「ありがとうチャンプ」	実話を基にした資料で、生命を大切にすることについて考えます。	嶋田 光亨	3年3組
11	3-4	国語	せつめいのしかたを考えよう	単元を貫く言語活動を取り入れた学習活動に挑戦します。	松本 恵美	3年4組
12	4-1	総合	われらふくの飼育員 ～4の1水族館をつくろう～	仲間の学び方から自己の活動を振り返り、水族館づくりに意欲的に取り組もうとする話し合いをします。	立野 文州	4年1組
13	4-2	社会	福野の町を開いた人々	ゲストティーチャーをお招きし、阿曾三右衛門の思いについての知識や考えを深めます。	田中 慶	4年2組
14	4-3	図工	守ってね、私の家 ～シーサーをつくろう～	大きな口のシーサーを立体的につくるために、いろいろな技法を試します。	堀川 桂子	4年3組
15	5-1	国語	グラフや表を用いて説明しよう	グラフを用いた説明の仕方について、話し合いの中から説得力のある文章の条件に迫ります。	井頭 士彦	5年1組
16	5-2	体育	大きくきれいに回ろう!! (マット運動)	大きくきれいに回るコツについて、自分と友達の取組を比べて話し合い、共感したり新しく課題をもったりします。	土倉 美香	第1体育館
17	5-3	総合	南砺まぶしでおいしい南砺市を伝えよう	おいしいオリジナル南砺まぶしを作ろうと、一人一人が自分のこだわりをもって話し合います。	水木 靖	5年3組
18	6-1	理科	てこのはたらき	三つの実験用てこの様子を比較し、てこのつり合う条件について友達と関わり合いながら予想します。	奥野 滋仁	第1理科
19	6-2	外国語活動	What time do you get up?	グループで情報を集める活動を取り入れ、世界の時刻や生活様式の違いに目を向けるようにします。	今井 典子	外国語活動室
20	6-3	国語	『鳥獣戯画』を読む	筆者のものの見方のすばらしさに迫れるように、常に自分と比べて考えたり、発言したりできるようにします。	寺嶋 誠	6年3組
21	つくし	生活単元学習	元気な体をつくろうパート2 ～SOS!大丈夫?～	おやつに含まれるカロリー、塩分量を目に見える形にして、おやつの摂り方を考える場にするようにします。	岡本 昭美 平田ふさ子	プレイルーム
22	たんぼぼ	自立活動	「たずねて、さがして、おねがいゲーム」をしよう	ゲームの中に、日常生活に生かすことのできるコミュニケーションのロールプレイングを取り入れます。	沼田 恭子	たんぼぼ
23	ひばり	自立活動	なかよしすごろくをしよう	相手を意識して、思いやりのある言葉かけをしながら、すごろくができるように支援します。	山崎貴美江	ひばり
24	なのはな	国語	大造じいさんとガン	デジタル教科書や挿絵を用いることで、情景を思い浮かべやすくし、感じたことを表現できるようにします。	大岩 順司	なのはな

講師  
南砺市長

田中 幹夫

『生まれてきて良かった 住んでいて良かった これからもずっと住み続けたいまちづくり』をキャッチフレーズに取り組んでこられた田中市長さんの熱い思いをお聞きします。



パネルディスカッション

パネリスト

富山国際大学 教授

水上 義行

南砺市の教育が目指すところを示す「南砺市教育振興基本計画」。そこにこめられた思いを、南砺市出身で「南砺市教育振興基本計画」の策定委員長であった水上先生にお話していただきます。

金沢大学環境保全センター長・教授 鈴木 克徳

ユネスコ憲章に示された理念を学校現場で実践するユネスコスクールは、世界181か国、10,000校以上。その、ユネスコスクールが推進しているESD(持続可能な開発のための教育)について、北陸でのESD推進の中心としてご活躍しておられる鈴木先生からその意図についてお話していただきます。

南砺市福野地域公民館連絡協議会長 高瀬 英明

福野地域の公民館活動の中心を担っておられます。本校児童が行っている菊作りの指導に毎年来てくださる菊祭り実行委員でもある高瀬さんの地域の子供たちへの願いをお話していただきます。

第一交易株式会社代表取締役社長 西能 徹

福野小学校がアメリカのリッチモンド小学校と交流を始めて16年。この国際交流事業を、中心となってくつと続けてこられました。これからの地域を支える子供たちに求められること等をお話していただきます。

福野小学校PTA会長 宮本 進

福野小学校の保護者を代表し、保護者の立場で、子供たちや学校教育に望むことをお話していただきます。

福野小学校研究主任 曲師 ひとみ

福野小学校のこれまでの学び合いや故郷「福野」と関わる取組をお話します。

コーディネーター

福野小学校 校長

松川 輝彦

